

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公表番号】特表2005-513137(P2005-513137A)

【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2003-554704(P2003-554704)

【国際特許分類】

C 07 H 17/08 (2006.01)

A 01 N 25/04 (2006.01)

A 01 N 25/08 (2006.01)

A 01 N 43/90 (2006.01)

【F I】

C 07 H 17/08 L

A 01 N 25/04

A 01 N 25/08

A 01 N 43/90 101

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月20日(2005.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

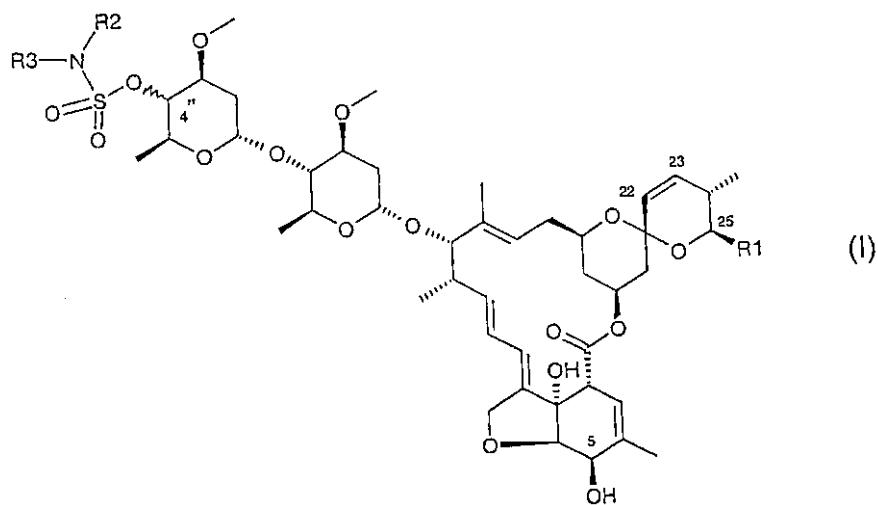
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

式

【化1】



{ ここで、

【化2】

~~~~~

で記した結合は、4"位におけるR-異性体及びS-異性体を示し；そして  
 $R_1$ は $C_1 - C_{12}$ アルキル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキル；又は $C_2 - C_{12}$ アルケニルであり；  
 $R_2$ は、水素、非置換又は一～五置換 $C_1 - C_{12}$ アルキル、あるいは非置換又は一～五置換  
 $C_2 - C_{12}$ アルケニル；非置換又は一～五置換 $C_2 - C_{12}$ アルキニル；-C(O)R<sub>4</sub>又は  
 $SO_2R_4$ であり；

$R_3$ は、水素、 $C_1 - C_{12}$ アルキル、一～五置換 $C_1 - C_{12}$ アルキル、非置換又は一～五置換  
 $C_3 - C_{12}$ シクロアルキル、非置換又は一～五置換 $C_2 - C_{12}$ アルケニル；あるいは非置換  
又は一～五置換 $C_1 - C_{12}$ アルキニル；あるいは

$R_2$ と $R_3$ は共に3～7員のアルキレン架橋又は4～7員のアルケニレン架橋（ここで、当該アルキレン又はアルケニレン内の1つのCH<sub>2</sub>基がO、S又はNR<sub>5</sub>によって置換されてもよい）；あるいは=N<sup>+</sup>=N<sup>-</sup>基であり、

そして、この中で、 $R_2$ 及び $R_3$ のもとで定義されるアルキル、アルケニル、アルキニル、  
アルキレン、アルケニレン及びシクロアルキル遊離基の置換基は、OH、ハロゲン、ハロ  
- $C_1 - C_2$ アルキル、CN、NO<sub>2</sub>、 $C_2 - C_6$ アルキニル；置換されていないか又は1～  
3個のメチル基で置換された $C_3 - C_8$ シクロアルキル、ノルボルニレニル；置換されてい  
ないか又は1～3個のメチル基で置換された $C_3 - C_8$ シクロアルケニル； $C_3 - C_8$ ハロシ  
クロアルキル、 $C_1 - C_{12}$ アルコキシ、 $C_1 - C_6$ アルコキシ-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル、 $C_1 - C_6$ アル  
コキシ-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル、 $C_3 - C_8$ シクロアルコキシ、 $C_1 - C_{12}$ ハロアル  
コキシ、 $C_1 - C_{12}$ アルキルチオ、 $C_3 - C_8$ シクロアルキルチオ、 $C_1 - C_{12}$ ハロアル  
キルチオ、 $C_1 - C_{12}$ アルキルスルフィニル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキルスルフ  
ィニル、 $C_1 - C_{12}$ ハロアルキルスルフィニル、 $C_3 - C_8$ ハロシクロアルキルスルフ  
ィニル、 $C_1 - C_{12}$ アルキルスルホニル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキルスルホニル、 $C_1 - C_{12}$ ハロ  
アルキルスルホニル、 $C_3 - C_8$ ハロシクロアルキルスルホニル、 $C_2 - C_8$ アルケニル、 $C_2 - C_8$ アル  
キニル、NH(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル)、N(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル)<sub>2</sub>、-C(=O)  
)R<sub>4</sub>、-NHCO(=O)R<sub>7</sub>、-PO(=O)(OC<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル)<sub>2</sub>；アリール、ヘテ  
ロシクリル、アリールオキシ、ヘテロシクリルオキシ；アリール、ヘテロシクリル、アリ  
ールオキシ、ヘテロシクリルオキシであって、当該環での置換の可能性に依存して、OH  
、ハロゲン、CN、NO<sub>2</sub>、 $C_1 - C_{12}$ アルキル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキル、 $C_1 - C_{12}$ ハ  
ロアルキル、 $C_1 - C_{12}$ アルコキシ、 $C_1 - C_{12}$ ハロアルコキシ、 $C_1 - C_{12}$ アルキ  
ルチオ、 $C_1 - C_{12}$ ハロアルキルチオ、 $C_1 - C_6$ アルコキシ-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキル、ジメチルアミ  
ノ-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ、 $C_2 - C_8$ アルケニル、 $C_2 - C_8$ アルキニル、フェノキシ、フェ  
ニル-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルキルで一～五置換されているもの；置換されていないか、又はハロゲ  
ン、メトキシ、トリフルオロメチル及びトリフルオロメトキシから互いに独立して選択さ  
れる1～3個の置換基で置換されているフェノキシ；置換されていないか、又はハロゲン  
、メトキシ、トリフルオロメチル及びトリフルオロメトキシから互いに独立して選択さ  
れる1～3個の置換基で芳香環内が置換されているフェニル-C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>アルコキシ；フェニ  
ル-C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>アルケニル、フェニル-C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>アルキニル、メチレンジオキシ、-C(=O)  
)R<sub>4</sub>、-O-C(=O)R<sub>7</sub>、-NH-C(=O)R<sub>7</sub>、NH<sub>2</sub>、NH(C<sub>1</sub>-C<sub>12</sub>アル  
キル)、N(C<sub>1</sub>-C<sub>12</sub>アルキル)<sub>2</sub>、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル、 $C_3 - C_8$ シクロアル  
キルスルフィニル、 $C_1 - C_6$ ハロアルキルスルフィニル、 $C_3 - C_8$ ハロシクロアルキ  
ルスルフィニル、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル、 $C_3 - C_8$ シクロアルキルスルホニル、 $C_1 - C_6$ ハ  
ロアルキルスルホニル及び $C_3 - C_8$ ハロシクロアルキルスルホニル；から成る群  
から選択され、

$R_4$ は、H、OH、 $C_1 - C_8$ アルキル；ハロゲン、ニトロ、 $C_1 - C_8$ アルコキシ、OH、  
SH、NH<sub>2</sub>、NH(C<sub>1</sub>-C<sub>12</sub>アルキル)又はN(C<sub>1</sub>-C<sub>12</sub>アルキル)<sub>2</sub>で一～七置換さ

れている  $C_1 - C_8$  アルキル ;  $C_1 - C_8$  アルコキシ、ハロ -  $C_1 - C_8$  アルコキシ、 $C_3 - C_8$  シクロアルキル、 $C_3 - C_8$  シクロアルコキシ、 $C_2 - C_8$  アルケニル、 $C_2 - C_8$  アルケニルオキシ、 $C_2 - C_8$  アルキニル、 $C_2 - C_8$  アルキニルオキシ、 $NH_2$ 、 $NH(C_1 - C_{12}$  アルキル)、 $N(C_1 - C_{12}$  アルキル)<sub>2</sub>、アリール、アリールオキシ、ベンジル、ベンジルオキシ、ヘテロシクリル、ヘテロシクリルオキシ、ヘテロシクリルメチル又はヘテロシクリルメトキシであり；ここで、前記遊離基アリール、アリールオキシ、ベンジル、ベンジルオキシ、ヘテロシクリル、ヘテロシクリルオキシ、ヘテロシクリルメチル及びヘテロシクリルメトキシは置換されていないか、又は当該環での置換の可能性に依存して、ハロゲン、 $C_1 - C_{12}$  アルキル、 $C_1 - C_{12}$  ハロアルキル、 $C_1 - C_{12}$  アルコキシ、 $C_1 - C_{12}$  ハロアルコキシ、 $C_1 - C_6$  アルコキシ -  $C_1 - C_6$  アルコキシ、 $C_1 - C_{12}$  アルキルチオ、 $C_1 - C_{12}$  ハロアルキルチオ、 $C_2 - C_8$  アルケニルオキシ、 $C_2 - C_8$  アルキニルオキシ、ニトロ及びシアノから互いに独立して選択される1～3個の置換基で置換されており；

$R_5$  は、 $C_1 - C_8$  アルキル、 $C_3 - C_8$  シクロアルキル、 $C_2 - C_8$  アルケニル、 $C_2 - C_8$  アルキニル、ベンジル又は -  $C(=O) - R_6$  であり；

$R_6$  は、 $H$ 、 $OH$ 、 $SH$ 、 $NH_2$ 、 $NH(C_1 - C_{12}$  アルキル)、 $N(C_1 - C_{12}$  アルキル)<sub>2</sub>、 $C_1 - C_{12}$  アルキル、 $C_1 - C_{12}$  ハロアルキル、 $C_1 - C_{12}$  アルコキシ、 $C_1 - C_{12}$  ハロアルコキシ、 $C_1 - C_6$  アルコキシ -  $C_1 - C_6$  アルコキシ、 $C_1 - C_{12}$  アルキルチオ、 $C_2 - C_8$  アルケニルオキシ、 $C_2 - C_8$  アルキニルオキシ；フェニル、フェノキシ、ベンジルオキシ、 $NH -$  フェニル、 $N(C_1 - C_6$  アルキル) - フェニル、 $NH - C_1 - C_6$  アルキル -  $C(=O) - R_8$ 、 $N(C_1 - C_6$  アルキル) -  $C_1 - C_6$  アルキル -  $C(=O) - R_8$ ；又は各々が芳香環内でハロゲン、 $C_1 - C_6$  アルコキシ、 $C_1 - C_6$  ハロアルキル及び $C_1 - C_6$  ハロアルコキシから互いに独立して選択される1～3個の置換基で置換されているフェニル、フェノキシ、ベンジルオキシ、 $NH -$  フェニル又は $N(C_1 - C_6$  アルキル) - フェニル；であり、

$R_7$  は、 $H$ 、 $C_1 - C_{12}$  アルキル、 $C_1 - C_{12}$  ハロアルキル、 $C_2 - C_8$  アルケニル、 $C_2 - C_8$  アルキニル、フェニル、ベンジル、 $NH_2$ 、 $NH(C_1 - C_{12}$  アルキル)、 $N(C_1 - C_{12}$  アルキル)<sub>2</sub>、 $NH -$  フェニル又は $N(C_1 - C_{12}$  アルキル) - フェニルであり；そして

$R_8$  は、 $H$ 、 $OH$ 、 $C_1 - C_{12}$  アルキル、 $C_1 - C_{12}$  アルコキシ、 $C_1 - C_6$  アルコキシ -  $C_1 - C_6$  アルコキシ、 $C_2 - C_8$  アルケニルオキシ、フェニル、フェノキシ、ベンジルオキシ、 $NH_2$ 、 $NH(C_1 - C_{12}$  アルキル)、 $N(C_1 - C_{12}$  アルキル)<sub>2</sub>、 $NH -$  フェニル又は $N(C_1 - C_{12}$  アルキル) - フェニルである} の化合物、あるいは、適用可能な場合には、E/Z異性体、E/Z異性体の混合物及び/又は互変異性体であって、遊離型又は塩型のもの。